

令和7年9月

保護者・地域の皆様関係各位

長柄町立長柄小学校

令和7年度 第1回学校評価アンケート（7月実施）の結果報告

このことについて、次のとおり結果をまとめましたので、保護者及び地域の皆様に対して、次のとおり御報告いたします。

【1回目アンケート回収率】 ※回答は、全て無記名調査

- ・児童数 91名 回収数90名 98.9%
- ・家庭数 66家庭 回収数49家庭 74.2%
- ・職員数 12名 回収数12名 100%

【教育課程・学習指導について】 ※表の（ ）は前年度第2回アンケートとの比較ポイント

保護者 肯定回答	教職員 肯定回答
お子さんは、「自ら学び、よく考える子」に育っていると思われますか。 90%（+8）	あなたは、児童を「自ら学び、よく考える子」に育てていますか。 100%（+9）
学校は、わかる授業づくりに努めていると思われますか。 98%（+12）	あなたは、わかる授業づくりに努めていますか。 100%（+9）
お子さんは、「健康で主体的に運動に取り組む子」に育っていると思われますか。 88%（±0）	あなたは、児童を「健康で主体的に運動に取り組む子」に育てていますか。 100%（+9）

児童 肯定回答	
自分で進んで勉強や宿題ができましたか。	86%（-2）
自分でよく考え、勉強や生活ができましたか。	89%（-3）
毎日、家庭学習に取り組みましたか。	69%（-3）
体育では、進んで運動ができましたか。	97%（±0）
休み時間や放課後に、たくさん運動ができましたか。	81%（±0）

保護者からは、全項目において肯定的評価（８割以上）を得ることができました。前年度と比較しても、数値は上昇しており、取り組みの成果が表れていることが分かります。今後も、教職員一人一人が教員としての自覚を高くもち、わかる授業づくりに努めていきたいと思ひます。

児童については、５問中４問が肯定的評価（８割以上）という結果でしたが、家庭学習については、「毎日取り組んでいる」と回答した児童が、７割をきる結果となりました。学校では、家庭学習の時間を学年×１０分と設定していますが、家庭学習にける時間が十分とは言えない状況です。御家庭でも時間確保に向けて御協力をお願いします。

【生徒指導について】・【学校の安全性について】 ※表の（ ）は前年度第２回アンケートとの比較ポイント

保護者 肯定回答	教職員 肯定回答
お子さんは、「明るく心豊かな子」に育っていると思われまうか。 ９８％（－２）	あなたは、児童を「明るく心豊かな子」に育てていますか。 １００％（＋９）
お子さんは、「あいさつのできる子」に育っていると思われまうか。 ７６％（－８）	あなたは、児童を「あいさつのできる子」に育てていますか。 １００％（＋９）
お子さんは、毎日楽しく登校していると思われまうか。 ８８％（－２）	あなたは、児童が「毎日楽しく登校できる環境」を整えていますか。 １００％（＋９）
学校は、子どものことについて、気軽に相談できると思われまうか。 ９６％（＋４）	あなたは、児童の悩みに気軽に相談できる準備を整えていますか。 １００％（±０）
学校は、いじめのない学級づくりに努めていると思われまうか。 ８８％（＋１６）	あなたは、いじめのない学級・学校づくりに努めていますか。 １００％（＋９）
学校は、安全な教育環境が整っていると思われまうか。 ９０％（＋６）	あなたは、自分の管理分担を安全な教育環境に整えていますか。 １００％（±０）

児童 肯定回答
友達に優しくできましたか。 ９８％（＋４）
挨拶はできましたか。 先生方に９６％（＋４） 地域の人に９２％（＋６） 家族に８８％（＋１）
あなたは、毎日楽しく学校に登校できましたか。 ８４％（±０）
先生方は、あなたが困っている時に相談にのってくれましたか。 ９１％（＋２６）
友達をいじめたり悪口を言ったりしないで、仲良く過ごせましたか。 ９３％（－３）

保護者は、6問中5問が肯定的評価（8割以上）でしたが、「挨拶」については、肯定的評価が8割をきっており、前年度と比較しても数値が下がっていることが分かります。一方、「挨拶はできる」と回答した児童は、8割を超えており、前年度と比較しても上昇傾向にあることが分かります。挨拶をしている『つもり』にとどまっていなかったか、『相手にどう受け取られているか』に気を配ることができるように、指導をしていきたいと思ひます。

「いじめのない学級作り」については、保護者から肯定的評価（8割以上）を得られ、前年度と比較すると16ポイントも上昇しました。今後、児童が安心して生活できているか、危機意識をもって「いじめ認知」をより一層機能させていきたいと思ひます。

児童は、全項目において肯定的評価（8割以上）という結果となりました。特に、前年度と比較して大幅に上昇した項目が「教育相談」です。26ポイントも上昇しており、保護者からも、9割以上の肯定的評価を得ることができました。今後、学校生活アンケートや面談の実施等を通して、トラブルの未然防止や早期解決を目指していきまひす。

【情報発信について】 ※表の（ ）は前年度第2回アンケートとの比較ポイント

保護者 肯定回答	教職員 肯定回答
学校（学級）の教育方針や子どもの様子は、学校・学級だよりや参観日等で伝わっていますか。 94%（+2）	あなたは、保護者や地域に授業や学校行事等の様子を学校・学級だより、学校HP等で伝えていますか。 100%（+9）

保護者からは、9割以上の肯定的評価を得ることができました。

今年度は、学校だよりを刷新し、校長が掲げる学校教育目標に対して、学校がどのように考え取り組んでいるかを理解してもらえるように内容を変更しています。また、学級担任や通級指導担当教員、養護教諭についても、発信するたよりについては、家庭への連絡に留めることなく、日頃の取り組みが『見える』ように掲載方法を工夫しています。今後引き続き、保護者や地域の皆様に、学校の取り組みが分かるように情報発信をしていきます。

【学校運営（学校に望むこと・期待すること）について】 ※回答が多かった順に3つ（R6順位）

上位	保護者回答	教職員回答
1	心の教育や人権教育の充実（1位）	心の教育や人権教育の充実（1位）
2	学力向上の推進（2位）	教職員の資質能力の向上（4位）
3	社会のルールやきまりを守る指導（3位）	社会のルールやきまりを守る指導（2位）

上の表のとおり、保護者・教職員ともに、方向性が一致していることが分かります。2位については、保護者は「学力向上」、教職員は「教職員の資質能力の向上」と回答していますが、学力を向上させるためには、教職員一人一人のスキルアップが不可欠であります。

これまでのアンケート結果の通り、保護者・児童からは、ほとんどの項目で8割以上の肯定的評価を得ていますが、「児童の課題＝上位3つ」であると考えまひす。1位と3位については、道徳

科や特別活動、校外学習等を中心に、学校教育活動全体を通じて、指導をしていきます。また、人権教育については、外部講師を招聘し、人権教室を開催予定です。

学力向上については、4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果をもとに、学習改善・指導改善を図っていく予定です。

教職員の資質能力の向上については、「全国教員研修プラットフォーム Plant」を活用して、各種研修会に参加しながら、スキルアップを図っています。これからの時代を生き抜くために必要な資質能力が育成できるよう、教職員が一枚岩となって取り組んでいきます。

保護者・地域の皆様、『すべては子ども達のために』今後も、本校の教育活動にご協力をお願いします。

【自由記述欄】 ※保護者からの要望を一部抜粋

<要望>

- ・民間委託となった水泳指導について、授業回数を増やしてほしい。(保護者2名より)

<回答>

- ・ご意見ありがとうございます。

初めての民間委託でしたが、専門家の指導により、着々と泳力が身に付いていく児童の様子を観ることができ、町教育委員会へ感謝をしているところです。こちらの要望については、学校から町教育委員会へお伝えいたします。

<要望>

- ・卒業アルバム制作を廃止してほしい。

<回答>

- ・ご意見ありがとうございます。

学校やPTAの中で、卒業アルバムを制作しなければならないというルールはありません。

昨今では、卒業アルバムから個人情報が出たり、担任や保護者の負担を軽減するため、制作を廃止したりしている学校もあります。どのようにするかは、慣例にとらわれず、5年次に保護者の皆様に相談をして、決定していただきたいと思います。

以上